

三都市シンポジウム 2021 in 熊本

今回の三都市シンポジウムは、本来であれば2021年秋開催でしたので「2021」として開催します。



2022.6.24fri-25sat

参加申込み・問合せ先：熊本大学まちなか工房
coc-plus@jimu.kumamoto-u.ac.jp
田中尚人 (096-342-3536)・内山忠 (096-342-3491)

主催：熊本大学まちなか工房 協賛：すきたい熊本協議会 ほか

オンライン聴講も
メールにて
受付中です!

「まちなかの居場所づくりと新しいライフスタイル」

新型コロナウイルス (covid-19) を経験して、人々のライフスタイルやビジネスの在り方が大きく変化し、オンライン商業の拡大も手伝って、中心市街地の役割も変化しつつある。一方で、生活やビジネスにおける対面や対話、空間体験の魅力や価値も再認識するところとなった。市民が繰り返し訪れ時間を過ごしたくなる居心地の良い「場づくり」が、街を訪れたい人、まちなかで働きたい人、まちなかに住みたい人を惹きつけ、定着させる鍵になるのではないか。やがて回復が見込まれる広域観光も個人やグループが増え、市民の日常的楽しみや空間の体験が観光対象になると見込まれる。こうした状況認識の下で、今後に向けた中心市街地、特に中心商業業務地のまちづくり方策について情報交換することを目的にシンポジウムを開催する。

2022.6.24 (金) 15:00-17:30

会場：城見櫓 (対面とオンラインのハイブリッド)

■エクスカージョン

- 12:30** 花畑広場集合 約2時間の花畑広場を中心とした周辺のガイドツアー
案内/田中 智之氏・星野 裕司氏 (ともに熊本大学)
三都市の行政や商店街から商店街や都心における多様な人々 (家族連れや高齢者、高校生・大学生、外国人等) の「居場所づくり」についての狙いや取り組み、アイデアや苦労などを報告し、情報交換を行う。
- 15:00** 挨拶・趣旨説明
司会/田中 尚人氏 (熊本大学大学院先端科学研究部 准教授)
- 15:10** プログラム1 (40分): 主催地熊本セッション・ディスカッション
司会/田中 智之氏 (熊本大学大学院先端科学研究部 教授)
- ①「昼も夜も歩いて楽しめる、魅力的なまちを目指して」
粟田 修氏 (熊本市都市建設局都市政策部都市デザイン課 課長)
- ②「一般社団法人マチノミライの取り組み」
松永 哲典氏 (一般社団法人マチノミライ 代表)
- 16:00** プログラム2 (30分): 岡山セッション・ディスカッション
司会/岩淵 泰氏 (岡山大学地域総合研究センター)
- ①「県庁通りから眺めたまちの変容」
服部 立弥氏 (岡山市庭園都市推進課)
打谷 直樹氏 (株式会社 HITPLUS)
- 16:30** プログラム3 (30分): 金沢セッション・ディスカッション
司会/篠田 隆行氏 (金沢大学)
- ①「アフターコロナの金沢」
小間井 隆幸氏 (金沢中心商店街まちづくり協議会 顧問相談役)
②金沢市より話題提供 (予定)
- 17:00** プログラム4 (30分): 全体でのディスカッション
- 17:30** 終了予定 **18:00** より引き続き懇親会@城見櫓

2022.6.25 (土) 9:30-11:30

会場：下通アーケード (対面) オンライン配信を検討中

■朝活 (パワーモーニング) を計画中

- 8:00-9:00** @坪井川・花畑広場周辺
「居場所づくり」のターゲット層は誰か、ターゲット層はどんな居場所を求めているかについて意見交換を行う。まちなか居住者、ビジネスマン、まちに来訪する若者、ファミリー層など、多様な方々にオンラインも含め発言して頂く予定。
- 9:30-11:30** 車座ディスカッション (協力: (一社) マチノミライ)
・地元学生 (熊本大、県立大、学園大、東海大、崇城大など) や高校生にも参加してもらう。
・金沢、岡山の方々とともに事前に zoom 会議を実施し「まちなかの居場所づくり」に関して意見を共有する予定。



会場案内